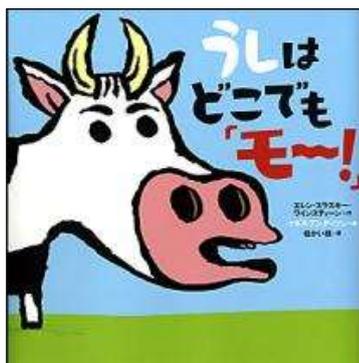


小学生に読みきかせ その2

—低学年向き—

小学生に絵本の読み聞かせを行ってみようという方を対象にしたリストです。図書に関する記載事項は、書名・編著者名・画家名・訳者名・出版社・大きさ・ページ数・大阪市立図書館書誌ID・通して読むのにかかる時間の目安の順になっています。



うしは どこでも「モ〜！」

エレン・スラスキー・ウィンステーン著 ケネス・アンダーソン絵 桂 かい枝訳
鈴木出版 24×24cm 28p 0011784126 5分

「なあ してる？イギリスの いぬは『バウワウ バウワウ』って なくねん」。犬やカエルなど動物の鳴き声を、英語、スペイン語、フランス語、日本語で紹介します。国による鳴き声の表現の違いが、話しかけるような関西弁の文体と、くっきりした明るい色彩の絵でユーモラスに描かれ、子どもたちの興味を引きます。

おによりつよい およめさん 井上よう子著 吉田尚令絵 岩崎書店 27cm 32p 0012813302 7分

昔、山奥に乱暴者の鬼が住んでいました。ある時、とらという名の娘を嫁として村から連れて帰りましたが、とらは飯炊きも洗濯もできません。鬼は怒りましたが、力の強いとらに逆にぶっとばされてしまいました。乱暴者の鬼が嫁と暮らすうち、優しい気持ちになるのを、力強い絵柄で愉快地に描きます。

からだのなかで ドウン ドウン ドウン 木坂 涼著 あべ弘士絵 福音館書店 21×24cm 24p 0011783723 4分

ドウンドウンドウンは、ぼくやわたしの心臓の音です。いぬのコロはトゥクン トゥクン、ねこのミーコはウクンウクンと音がします。見開き1ページごとに、空や海や森で、様々な動物の命の音がひびきます。擬音語のひびきが面白く、くっきり描かれた濃い色使いの絵が生命力を感じさせます。



ざぼんじいさんのかきのき

すとう あさえ著 織茂恭子絵 岩崎書店 22×25cm 31p 0000823020 7分

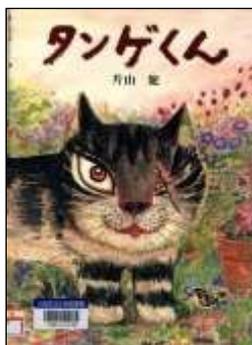
ざぼんじいさんは、甘い柿の実をいつも独り占めしています。隣に引っ越してきたまあばあさんにも、柿の実ではなく、へたや葉っぱ、枝をあげますが、まあばあさんはなぜか喜んで持って帰りました。何でも楽しむまあばあさんと、欲ばりなざぼんじいさんの対比が愉快です。

しげちゃん 室井 滋著 長谷川義史絵 金の星社 25cm 32p 0012302486 8分

しげちゃんは、「しげる」という名の女の子です。小学校に入学した日、机の上には男の子用の水色の紙が置いてありました。かわいい名前に変えてほしいと頼んで泣きだすしげちゃんに、お母さんは名前の秘密をうちあけてくれました。温かみのある絵柄で、親から子どもへの愛情をほのぼのと描きます。

しゃっくりがいこつ マージェリー・カイラー著 S.D.シンドラー絵 黒宮純子訳 らんか社 26×26cm 32p
0012791674 3分

がいこつは目が覚めたときからしゃっくりが止まりません。見かねた友だちのオバケがしゃっくりの治し方を教えてくれます。「息を止めてごらん」「砂糖を食べてごらん」それでもしゃっくりは止まりません。がいこつの奮闘する姿が愉快で、ユーモアたっぷりの絵も印象的です。



タンゲくん 片山 健著・絵 福音館書店 29cm 32p 0000281980 4分

ある日、家に入ってきた片目のネコは家族に受け入れられ、タンゲくんと名付けられました。わたしはタンゲくんが家にいない時は、どこでどうしているのだろうかと思いをめぐらせます。力強く温かみのある絵と、女の子の素朴な語りから、タンゲくんを思う気持ちが伝わってきます。

ちきばんにやー きくち ちき著・絵 学研教育出版 22×31cm 40p 0013136789 4分

ちきばん、ちきばん。軽快なリズムに乗って、 TENTウムシ、カエル、トリ、ウサギ、ウマなどが行進します。小太鼓を叩く隊長は小さな女の子で、草むらや海も気にせず進んでいきます。リズムカルな文体が楽しく、大胆な版画調の絵が強烈な印象で迫ってきます。

パンのかけらとちいさなあくま

内田莉莎子著 堀内誠一絵 福音館書店 27cm 31p 0012774165 7分

貧しいきこりのパンのかけらを盗んだ小さな悪魔は、大きな悪魔たちに叱られました。おわびにきこりのために働いて泥沼を麦畑に変えますが、いじわるな地主にとりあげられてしまいます。小さな悪魔が知恵をしぼって地主をやりこめる展開が小気味よい、リトアニアの民話です。

ハンダのびっくりプレゼント アイリーン・ブラウン著 福本友美子訳 光村教育図書 23×27cm 25p
0011190399 3分

ケニアの女の子ハンダは、友だちにあげる果物を頭にのせたかごに入れて隣村へ行きます。動物たちがそっと果物を持っていくのにハンダは気づかず、聞き手はハラハラしますが、思わぬめぐりあわせですてきなプレゼントができました。色鮮やかな果物や動物の絵も魅力的です。

びんぼうがみとふくのかみ 富安陽子著 飯野和好絵 小学館 27cm 32p 0011978634 10分

家に居ついたびんぼうがみが、「ふくのかみに 追い出される」と泣いています。それを思わず引きとめてしまった気のよい夫婦に、幸運が訪れます。親しみやすい語り口に、表情豊かな絵で、昔話の魅力がわかりやすく伝わります。

ふしぎなナイフ 中村牧江著 林 建造著 福田隆義絵 福音館書店 20×27cm 27p 0011636200 2分

机の上に1本のナイフが置かれています。ページをめくると、まがる、ねじれる、おれる、われる、とける。硬いはずのナイフがページをめくるたびにどんどん変化していきます。画面の真ん中に描かれた絵は精密で美しく、読む側の想像力を刺激します。

小学生に読みきかせ その2

— 中学年向き —

小学生に絵本の読み聞かせを行ってみようという方を対象にしたリストです。図書に関する記載事項は、書名・編著者名・画家名・訳者名・出版社・大きさ・ページ数・大阪市立図書館書誌ID・通して読むのにかかる時間の目安の順になっています。

あさの絵本 谷川俊太郎著 吉村和敏写真 アリス館 29cm 36p 0011254541 3分

深い青色だった水平線が少しずつ明るくなり、太陽がそっと顔を出します。夜明け前の静けさに満ちた風景がやがてまぶしい金色に照らされ朝が、やってくる様子を、詩と写真で表します。カナダの雄大な自然を切り取った写真は爽やかな印象で、1日の始まりを迎える喜びが伝わってきます。



あれこれ たまご とりやま みゆき著 中の 滋絵 福音館書店 26cm 27p 0011418748 5分

「なあ しとった？ たまごは みんな おぎょうぎ ええねん」。たまごが店の売り場から買われていき、いろいろな料理に変身するまでがリズムカルな関西弁で楽しく語られます。たまご料理の作り方がたくさん紹介され、作ってみたいくなります。

うえきばちです 川端 誠著・絵 BL 出版 31cm 24p 0011487205 3分

植木鉢に「のっぺらぼう」を植えました。「め」が出て、「は」が出て、「はな」が咲きました。子どもの観察日記のような文章と、描かれている絵のずれが笑いを誘います。文章のリズムが良く、言葉あそびが楽しめます。

大阪うまいもののうた 長谷川義史著・絵 佼成出版社 25cm 32p 0011928119 2分

よく知られた歌のメロディに合わせて、大阪名物の食べ物や名所を次々と案内していきます。絵に描かれた身振りをまねて手遊びをしたり、すみずみまで細かく描写された背景をじっくりとながめたりして、大人も子どもも楽しめます。

おかしなゆき ふしぎなこおり 片平 孝著・写真 ポプラ社 21×26cm 36p 0012623097 5分

冬の夜に降り積もった雪は、朝、コックの帽子のような思わぬ形を見せます。樹氷のおぼけや、湖の波しぶきが凍ったシャンデリアなど、不思議な光景に引きつけられます。冷たい空気と水がつくる造形を美しくとらえた写真と、それに添えられた言葉が、冬の自然を感じさせます。



さかさことばで うんどうかい 西村敏雄著・絵 福音館書店

20×27cm 31p 0013527350 3分

動物たちの運動会の1日を、「できる やれば ねばれ やるきで」といった、上から読んでも下から読んでも同じ音になる回文で表しています。茶色を基調とした絵は温かみがあり、動物のちよっととぼけた表情がユーモラスです。



ジョニーのかたやきパン ルース・ソーヤー著 ロバート・マックロスキー絵 こみや ゆう訳 岩波書店

27cm 44p 0011866775 9分

ジョニーのかたやきパンが荷物からとび出して、ころころ転がりはじめました。「ころがる おいらをつかまえて たべられるものなら たべてごらん」。ページをめくるたびに、ジョニーと一緒にかたやきパンを追いかける動物たちが増えていきます。繰り返しが楽しく、抑えた色味の絵も話によく合っています。

たかこ 清水真裕著 青山友美絵 童心社 27cm 32p 0012289614 9分

十二単を着て昔の言葉を使う女の子、たかこが僕のクラスに転校してきました。風変わりな転校生がクラスに受け入れられるまでを、ユーモラスに描いています。色鮮やかでくつきりした絵が、現実離れたお話をいきいきと表現しています。

旅する蝶 新宮 晋著 文化学園文化出版局 24×26cm 40p 0012513098 4分

羽を広げても10cmほどの蝶オオカバマダラは、大群となってカナダとメキシコの間を往復します。旅立った蝶が大自然や都会の空を飛ぶ様子を色鮮やかに描きます。世代交代を繰り返しながら故郷の森へたどり着く生命の力強さが、簡潔な文章で表現されています。



とおせんぼ 村上しいこ著 たごもり のりに絵 小学館 28cm 32p 0012982021 5分

山の上にひとりぼっちで暮らしていた子鬼は、友だちが欲しくなりました。やってくる人や動物にとおせんぼをしますが、誰も立ち止まってくれません。通りかかったおじさんが、とおせんぼの極意を教えてやると言うので、子鬼はおじさんの団子屋を手伝うこととなります。幸せな結末に、心が温かくなる話です。

ぼくは、チューズデー 一介助犬チューズデーのいちにちー

ルイス・カルロス・モンタンパン、プレット・ウィッター共著 ダン・ディオン写真 おびか ゆうこ訳 ほるぷ出版

24cm 40p 0013520156 6分

退役軍人のルイスと暮らす介助犬チューズデーは、身の世話や外出の補助に加え、夜も眠れるようにそばにいます。戦争で傷ついたルイスの心身の支えとなる、かけがえのない存在です。時には犬らしくのびのびと遊ぶ姿も含めた朝から晩までの様子を、豊富な写真で紹介しています。

マクドナルドさんのやさいアパート ジュディ・バレット著 ロン・バレット絵 ふしみ みさを訳 朝北社

27cm 32p 0011942923 7分

アパートの管理人のマクドナルドさんは野菜づくりに熱中し、庭ばかりか空き部屋にも野菜を植えてしまいました。牛や鶏まで飼い始めたところを大家さんに見つかり、追い出されそうになります。白黒の線描画の中で、そこだけ彩色された野菜や果物が際立ちます。

小学生に読みきかせ その2

—高学年向き—

小学生に絵本の読み聞かせを行ってみようという方を対象にしたリストです。図書に関する記載事項は、書名・編著者名・画家名・訳者名・出版社・大きさ・ページ数・大阪市立図書館書誌ID・通して読むのにかかる時間の目安の順になっています。

あかてぬぐいの おくさんと 7にんのなかま イ ヨンギョン著・絵 かみや にじ訳 福音館書店
24×33cm 31p 0000771612 5分

針仕事の上手な奥さんがうたた寝をしている間に、はさみ、針、糸など7つの道具が、針仕事がうまくできるのは自分のおかげだと互いに自慢を始めます。言い争いをしたり、仲直りしたり、個性豊かな仲間と奥さんのやりとりを、ユーモラスな表情と落ち着いた色彩で描いています。

ウエズレーの国 ポール・フライシュマン著 ケビン・ホークス絵
千葉茂樹訳 あすなろ書房 25×28cm 33p 0000747216 10分

友だちのいない少年ウエズレーは、夏休みの自由研究で自分だけの文明をつくることにしました。自分の庭で新しい作物を育て、服を作り、ゲームや文字まで生み出す中、近所の子たちも一緒に遊ぶようになります。鮮やかな色彩と洗練された構図で、独創的な世界の広がり丁寧に描き出します。



うさぎのさいばん キム セシル著 ハン テヒ絵 かみや にじ訳 少年写真新聞社 26×26cm 32p
0010920668 6分

穴に落ちたトラを助けた若者が、そのトラに食べられそうになりました。トラの理不尽なふるまいに怒った若者は、松の木やウシ、そしてウサギに、トラが正しいかどうかを尋ねます。小さいウサギが知恵を使ってトラをこらしめる、痛快な韓国の昔話です。

エゾオオカミ物語 あべ弘士著・絵 講談社 25×27cm 32p 0011764765 4分

かつて北海道にたくさんいたというエゾオオカミは、100年ほど前に絶滅してしまいました。なぜそうなったのかを、フクロウがモモンガたちに語ります。迫力のある絵と静かな語り口が心に迫り、自然と人間の関りについて深く考えさせられます。

おとうさんのちず ユリ・シュルヴィッツ著・絵 さくま ゆみこ訳 あすなろ書房 26×26cm 32p 0011871135
8分

ぼくたち家族が戦火を逃れやってきた国では、過酷な生活が待っていました。食べ物も足りないのに、父はパンのかわりに世界地図を買ってきます。ぼくは腹をたてますが、地図をながめるうち空腹も忘れ、空想の世界が大きく広がっていきます。生きる力となる想像力のすばらしさが伝わってきます。

かえるの平家ものがたり 日野十成著 斎藤隆夫絵 福音館書店 29×31cm 41p 0010412912 8分

しわだらけのがまじいさんが、べんべんべんと琵琶をかき鳴らし、「ぎおんの おてらの かねの おと」と、かえるの子どもたちに源氏沼のかえると平家ねことの戦いを語り出します。七五調の文章と繊細な絵が物語の世界を広げます。

カワと7にんのむすこたち ークルドのおはなしー

アマンジ・シャクリー著 野坂悦子著 おぼ まこと絵 福音館書店 28cm 38p 0013492526 10分

鍛冶屋のカワには自慢の7人の息子たちがいました。ある日、悪魔の呪文により王さまパシヤの両肩から蛇が生えてきます。蛇への捧げものに男の子を差し出すよう命令する王から、カワは子どもたちを守るのでしょうか。柔らかな線と多彩な色合いの絵が、中東地域の英雄伝説を親しみやすく伝えます。

この世でいちばんすばらしい馬 チェン・ジャンホン著・絵 平岡 敦訳 徳間書店 26×32cm 37p

0011777213 8分

宮廷絵師ハン・ガンが描く馬は本物よりすばらしく、命が宿るというわさがありました。評判を聞きつけた武将が描かせた馬は、絵から飛び出し数々の戦で勝利をもたらしますが、やがて涙を流し始めます。水墨画技法で表現された大画面は迫力にあふれ、実在の絵師をモデルにした物語が心に響きます。

ちいさな ちいさな ーめに みえない びせいぶつの せかいー ニコラ・デイビス著

エミリー・サットン絵 越智典子訳 出川洋介監修 ゴブリン書房 30cm 32p 0013137881 7分

私たちの身の周りには、ちいさなちいさな生き物である微生物がたくさんいます。私たちの暮らしとの関りや、微生物が自然界で果たしている役割などをわかりやすい言葉で紹介します。洗練された表現と色使いの絵が印象深く、科学的な内容の理解を助けます。

ニューヨークのタカ ペールメール ーほんとうにあったおはなしー

ジャネット・ウィンター著・絵 福本友美子訳 小学館 30cm 32p 0011630796 6分

ニューヨークの高層アパートに、つがいのタカが巣を作りました。やがてヒナがかえり、子育てをする様子は、街の話題になります。ところがアパートの住人たちは、鳥の食べかすに悩まされます。都会に住む野生動物と人間の関係を、単純化した構図とはっきりとした色遣いの絵で、効果的に表現しています。

マグナス・マクシマス、なんでもはかります キャスリーン・T・ペリー著 S.D.シンドラー絵

福本友美子訳 光村教育図書 24×28cm 32p 0012123761 10分

マグナス・マクシマスは、ものをはかることが大好きなおじいさんです。ある朝、眼鏡が壊れ、何もはかれなくなりました。少年に誘われて一緒に海辺で遊ぶうち、はかること以外の楽しさに気がつきます。細かい部分まで描き込まれた絵が、ユーモラスできちようめんな人物の内面をうまくとらえています。

むこうがわの あのコ ジャクリーン・ウッドソン著 E.B.ルイス絵 さくま ゆみこ訳 光村教育図書

26×29cm 32p 0012194197 6分

町を仕切る大きな柵のむこうがわとこちらがわに住む、白人と黒人の女の子たちが、少しずつ距離をちぢめ仲良くなっていく様子を、写実的な絵で丁寧に描きます。人種の違いを軽やかにこえていく子どもたちや、黙って見守る親の姿に心がしみじみと温かくなります。

ゆらゆらばしのうえで きむら ゆういち著 はた こうしろう絵 福音館書店 31cm 37p 0010620265 9分

長雨で丸太1本になった橋に、きつねに追われてうさぎが逃げ込みます。2匹が乗ったとたん、丸太が土手からはずれてシーソーのように揺れ始めます。荒れ狂う川に落ちれば死ぬという状態で過ごすうち、2匹に連帯感が生まれます。迫力のあるお話と躍動感あふれる絵にひき込まれます。

リンゴのたび ー父さんとわたしたちがオレゴンにはこんだリンゴのはなしー

デボラ・ホプキンソン著 ナンシー・カーペンター絵 藤本朝巳訳 小峰書店 23×29cm 34p 0012577944 8分

大事に育てた果物の苗木を馬車に積み、少しおっちょこちょいなお父さんの指揮のもと、一家は開拓時代のアメリカ大陸を旅します。家族と果物を守るため、次々と降りかかる困難にもしっかりものの長女が立ち向かう姿から、家族のきずなと温かさが伝わってきます。